

図の挿入

方法 1

図を挿入する位置にカーソルを置く。

「挿入」メニュー → 「図」 → 「ファイルから」とクリックする。
挿入するファイルを選択し、「挿入」をクリックする。

方法 2 (書式までコピーされるので、ファイルサイズが大きくなる)

挿入する図をコピーする。

挿入する位置にカーソルを移動し、ツールバーまたは右クリックメニューの「貼り付け」をクリックする。

「バー編集」メニュー → 形式を選択して貼り付け」を選択し、貼り付ける形式を選択して、「OK」をクリックする。

例 Excelで作成したグラフを挿入する：

Excelのグラフ上で右クリックする。

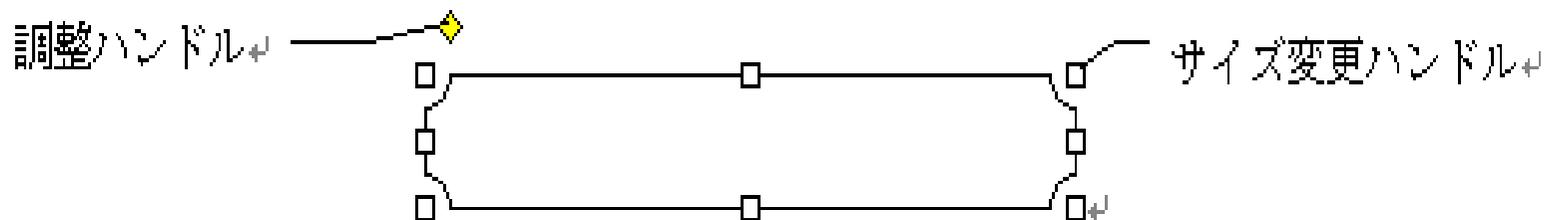
「コピー」を選択する(メニューバー、ツールバー、右クリック)。

Wordの文書のグラフを挿入する位置をクリックする。

「貼り付け」をする(メニューバー、ツールバー、右クリック)。

オートシェイプ --- 図の挿入

「図形描画」ツールバーの「オートシェイプ」をクリックし、使う図形を選ぶ。
図形を挿入する位置をクリックする。
サイズ変更ハンドルをクリックし、望みの大きさになるまでドラッグする。
図形の縦横比を変えないときは、**Shift**キーを押しながらドラッグする。
調整ハンドルをドラッグして、形状を調整する。

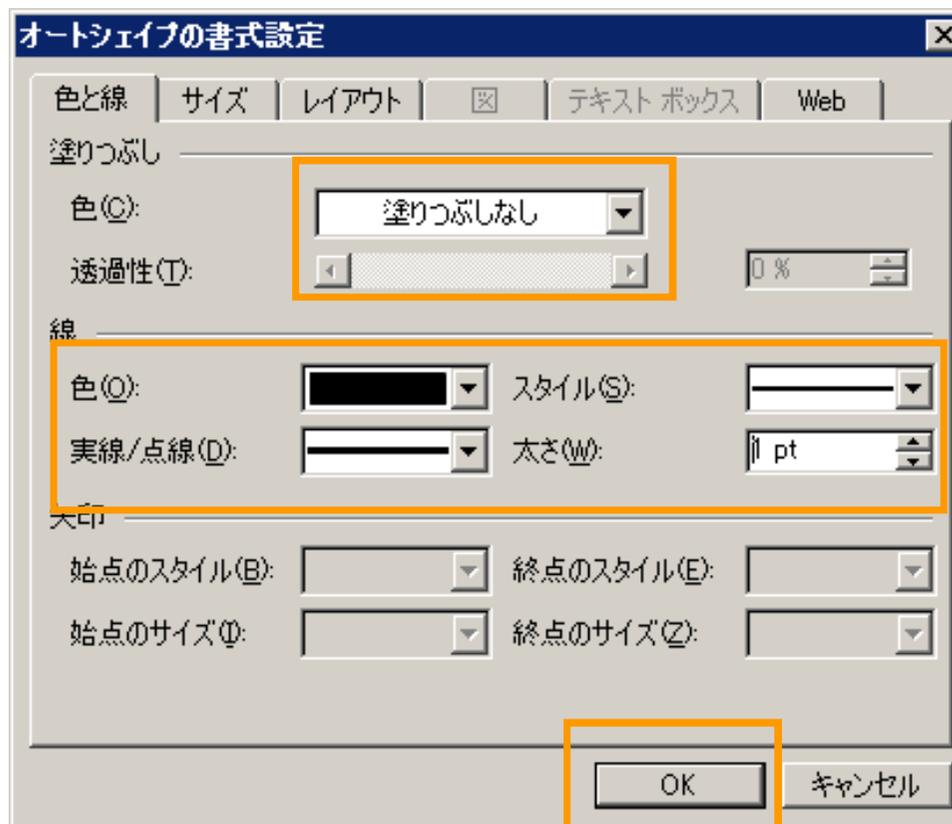


オートシェイプの書式設定(1)

書式を変更するオートシェイプをクリックする。

書式」メニュー 「オートシェイプ」とクリックする。

「オートシェイプの書式設定」画面で、設定をする。



オートシェイプの書式設定(2)

書式を変更するオートシェイプをK。

図形描画」ツールバーの  (塗りつぶしの色)

 (線の色)をクリックして、色を選択する。

 (線のスタイル)  (点線 / 実線のスタイル)  (影)

 (3D)をクリックして、設定を行う。

画面下部に 図形描画」ツールバーが表示されていないときには、表示」メニュー 「ツールバー」 図形描画」とクリックする。

レイアウトと文字の挿入

「レイアウト」タブで

図の横に文字を置かないときは
「行内」を選択する。

図の周囲にも文字を置く時は、
「四角」または「外周」を選択する。

図の上にも文字を置く時は、「背
面」を選択する。

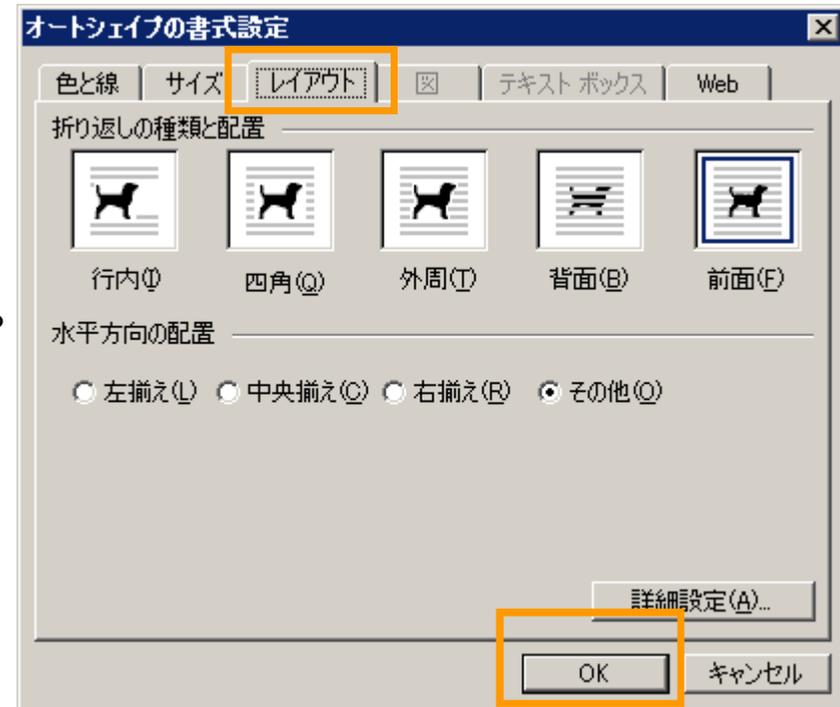
文字を図で覆う時は、「前面」を
選択する。

オートシェイプ内に文字を入れる

図形の上で右クリックする。

「テキストの追加」をクリックする。

文字列を入力する。



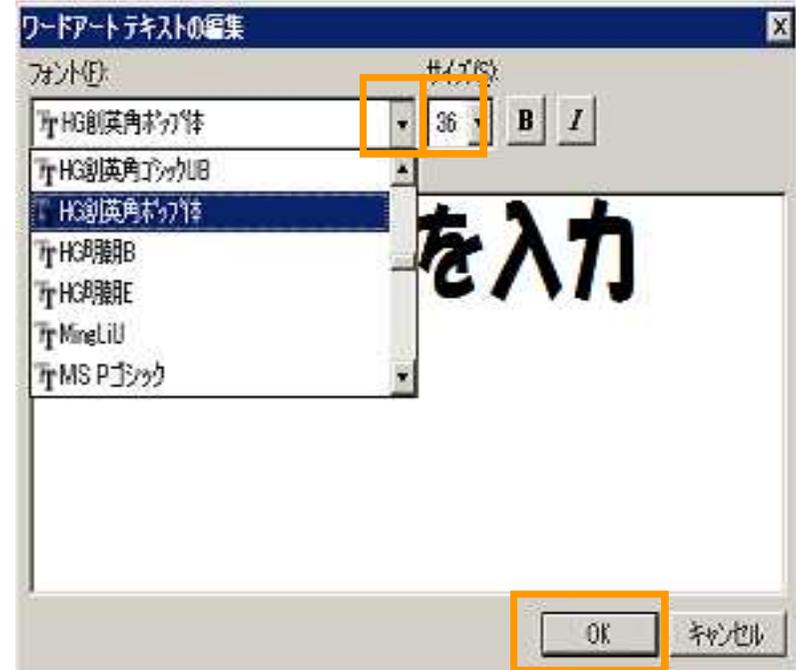
ワードアート --- 文字列の画像化(1)

挿入」メニュー → 「図」→ 「ワードアート」とクリックする。

「図形描画」ツールバーの  (ワードアートの挿入)をクリックする。

「ワードアートギャラリー」でスタイルを選択し、「OK」をクリックする。

「ワードアートテキストの編集」で「フォント」、「サイズ」を選択し、画像化する文字を入力する。



ワードアート -- 文字列の画像化(2)

文字、形状、書式等を変更するには、「ワードアート」ツールバーの各種設定ボタンをクリックする。

「ワードアート」ツールバーが表示されていない時には：
作成した「ワードアート」上で右クリック 「ワードアートツールバーの表示」とクリックする。



↑
スタイル

↑
文字

↑
書式設定

↑
形状

↑
レイアウト

↑
配置

↑
文字間隔

作成例

社員旅行のご案内

クリップアートとドロップキャップの挿入

クリップアートの挿入法

クリップアートを入れたい場所にカーソルを置く。

メニューバーの「挿入」

「クリップアート」とクリックする。

「クリップの検索」欄に入れたい図と関連のある単語を入れて「Enter」キーを押す。

選んだ図の上で右クリック

「挿入」とクリックする。

ドロップキャップの挿入法

ドロップキャップにしたい文字を選択する。

メニューバーの「書式」

「ドロップキャップ」とクリックする。

書式を選択して、「OK」をクリックする。



オートコレクト、オートフォーマット

オートコレクト：
自動的に入力ミスを修正する。

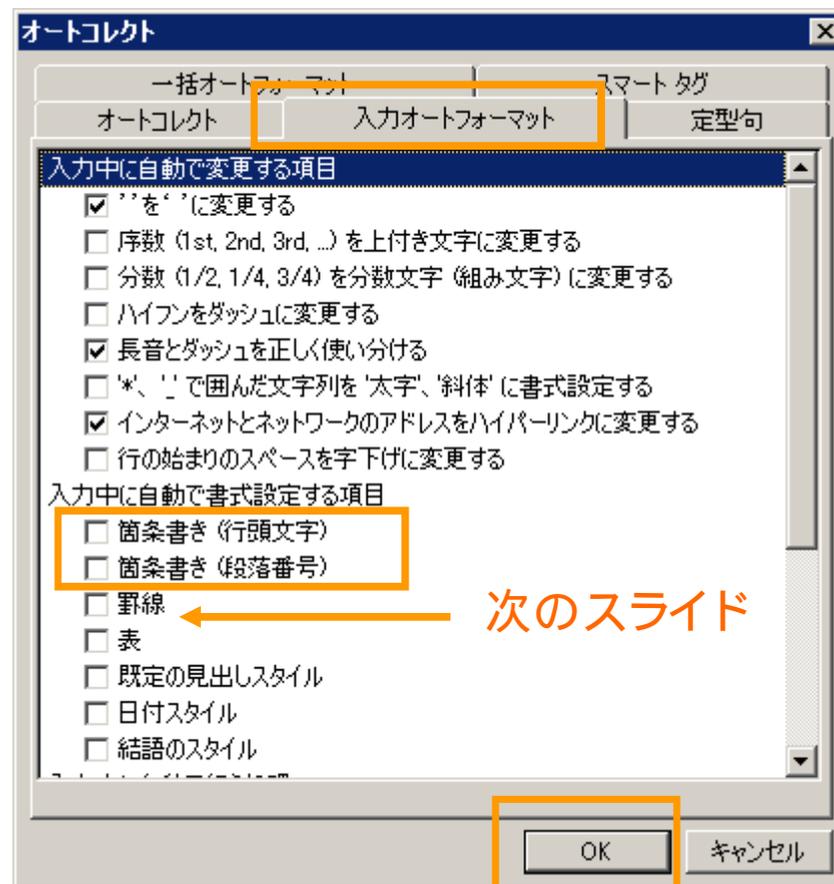
オートフォーマット：
自動的に書式を設定する。

「入力オートフォーマット」の
設定

「ツール」メニュー 「オート
コレクトのオプション」
「入力オートフォーマット」タ
ブをクリックする。

各チェックボックスをオンまた
はオフにする。

「箇条書き（行頭文字）」と
「箇条書き（段落番号）」を
オフにすることを推奨。



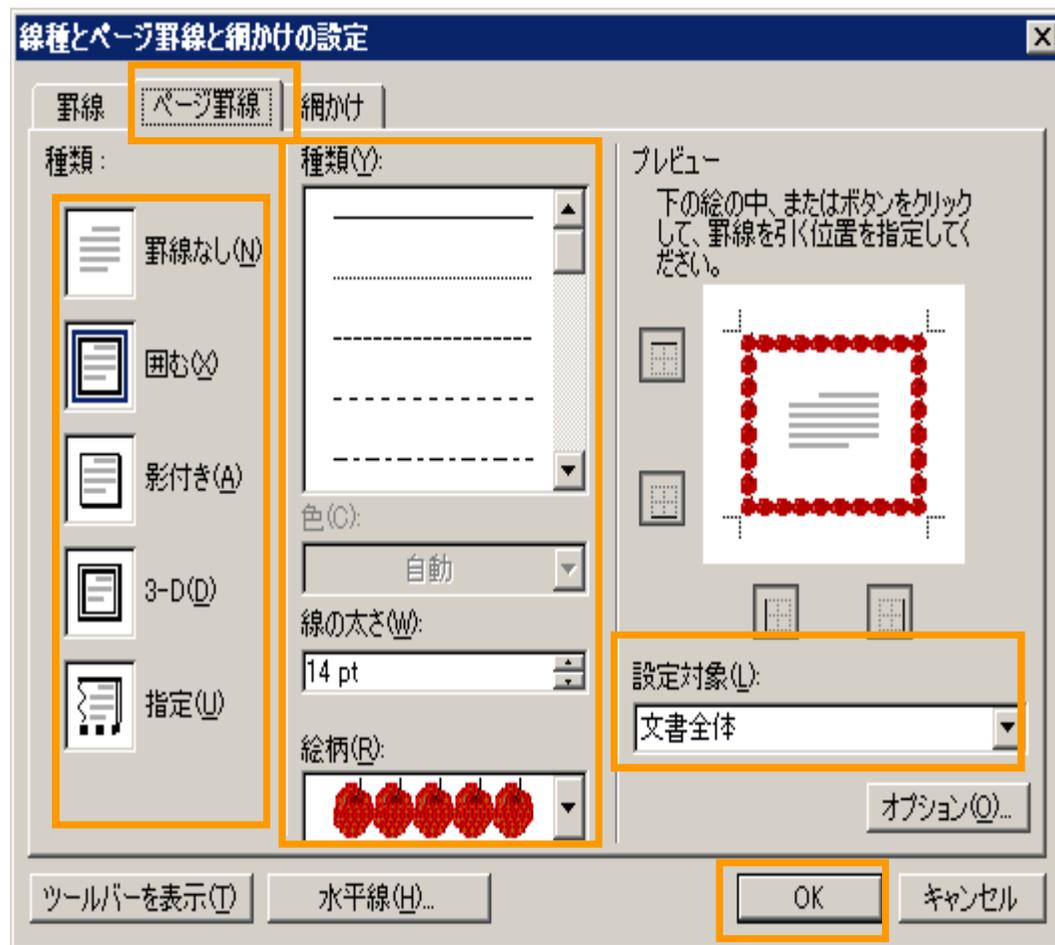
ページ罫線(1)

ページ全体、段落、文字などを線や画像で囲むことができる。

段落、文字に罫線を設定するときは、それを選択しておく。

罫線」メニュー → 線種とページ罫線と網かけの設定」→ 「ページ罫線」タブをクリックする。

設定対象」、「種類」の線の色や太さなどを設定し、「OK」をクリックする。



ページ罫線(2)



簡単な線

「オートコレクト」画面の「入力オートフォーマット」タブの「罫線」にチェックが入っている場合には

「_」(= もあるキー)を3回以上入力して「Enter」を1回押すと短い線が、2回押すとページ幅の線が引かれる。

「=」を3回以上入力して「Enter」を2回押すとページ幅の二重線が引かれる。

「_」(「ろ」もあるキー)を3回以上入力して「Enter」を2回押すとページ幅の太い線が引かれる。

課題(1)

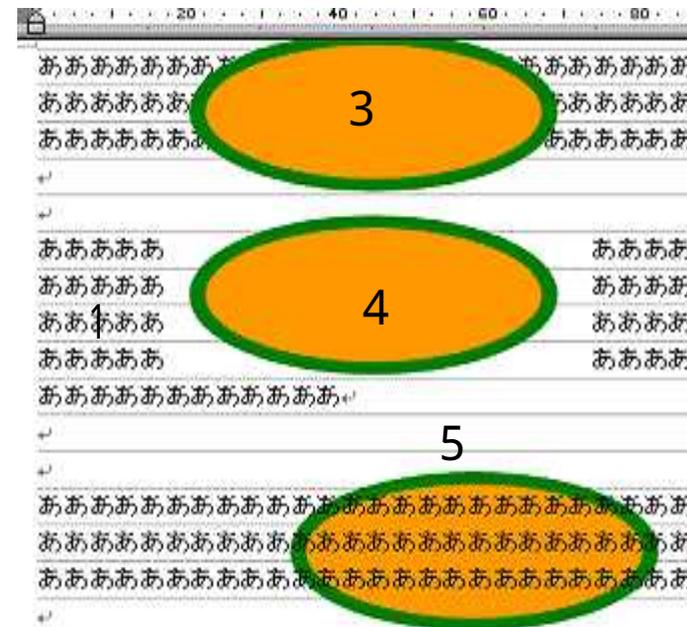
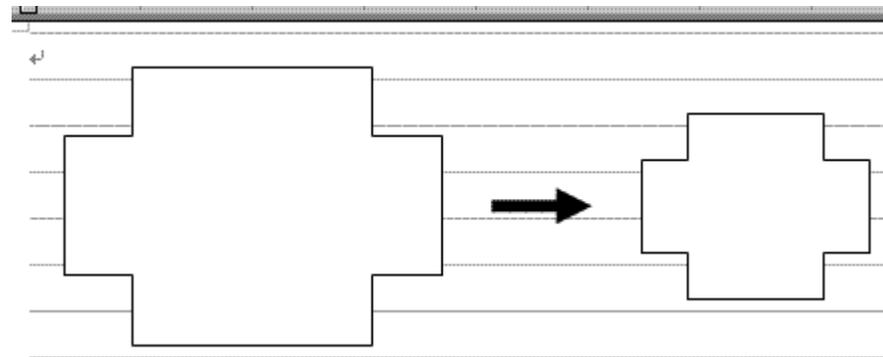
課題 1 クリップアートから何か図を挿入したワード文書を作成せよ。

課題 2 「オートシェイプ」の「基本図形」から十字型を挿入し、それをコピーし、形を縮小せよ。

課題 3 番号 3 が付いた右のような文書を作成せよ。

課題 4 番号 4 が付いた右のような文書を作成せよ。

課題 5 番号 5 が付いた右のような文書を作成せよ。



課題(2)

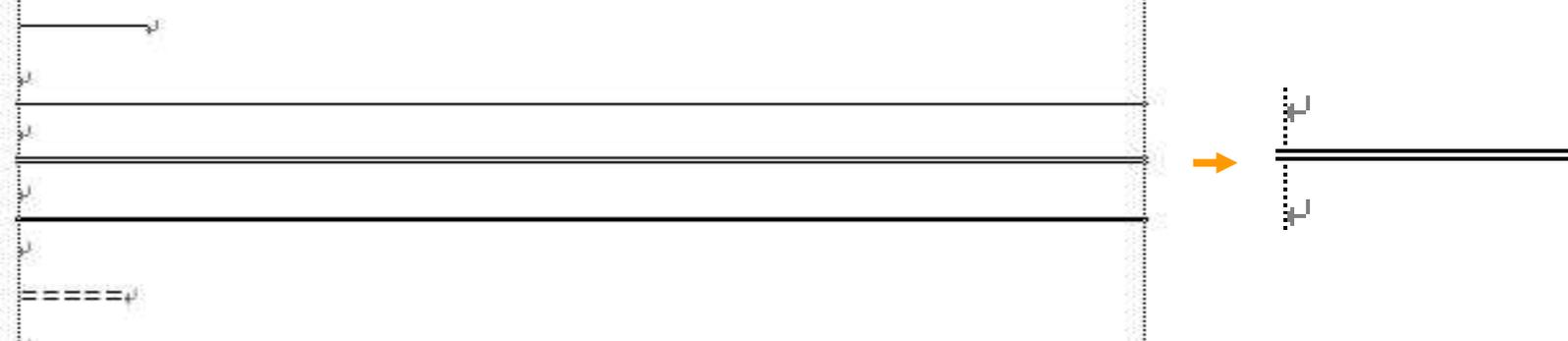
課題6 右のようなワードアートを挿入したワード文書を作成せよ。



課題7 右のようなドロップキャップを設定したワード文書を作成せよ。



課題8 下のような5種類の線を引け (図形の直線ではない)。



課題9 スライド11のようなものを作成せよ。(文字、用紙、フォントなどは任意)

